

TEAS だより

年も明けて、3 年生が制服で学校に通う日もあとわずか。これから 3 か月たないうちに、卒業生も在校生も新しい出会いを体験することになります。

いろいろな体験できることは楽しみです。しかし、これまでのことを振り返りながら、環境学習や TEAS の取り組みで学んだことも、忘れないでほしいものです。

以下、TEAS 委員会報告に関連させて、環境に関する取り組みを振り返っておきましょう。

一、TEAS 委員会

・第一回目 5 月 8 日(月)

① 昨年度の環境改善目標の達成状況

② 今年度の環境改善目標の確認

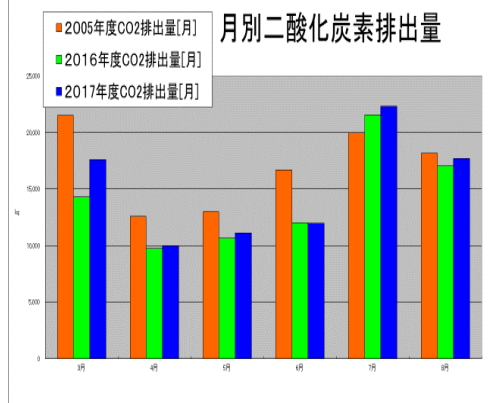
③ 今年度の取り組みの確認

・第二回目 11 月 20 日(金)

① 保健委員長の報告

マイボトルの持参率は 87% 台と高率ながら前年度より 9% ほど低下しています。

② 2017 年 3 ～ 8 月までの CO₂ 総排出量と廃棄物量の報告



2017 年度 第2回環境学習

2017 年後期 環境委員会

八頭高校では、2006 年に TEAS の認証を受けた。

八頭高校「環境宣言」の基本理念

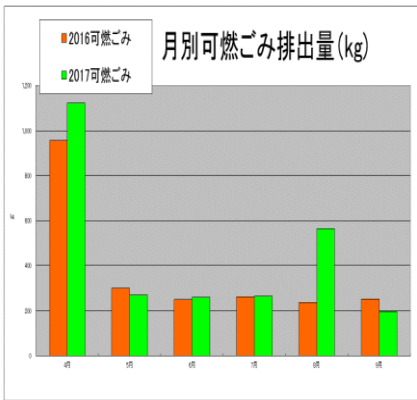
- 省 (1) の推進
- 廃棄物の (2) 化に努める
- (3) 配慮活動の公開を行う

後期資料より 「環境宣言」の柱

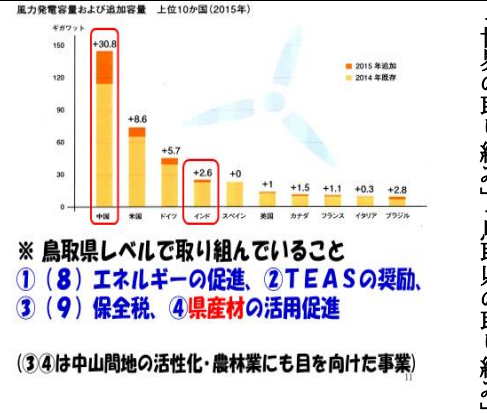
CO₂ 排出量は昨年よりもやや増加しています。可燃ごみ廃棄量のグラフ (右) を見ると昨年度よりも 3 月と 8 月が増えています。特に 8 月については部室のゴミ (個人で出したゴミ) の持ち帰りを徹底すれば減らせるのではないのでしょうか。

③ 環境委員長の報告に関連して

○ 環境学習・環境配慮活動を進めていく取組の大きな柱です。前期・後期ともに環境委員が説明した環境学習 LHR の資料を思いだしてみよう。



発行
鳥取県立
八頭高等学校
環境管理事務局
〒680-0492
鳥取県八頭郡
八頭町久能寺
725



※ 鳥取県レベルで取り組んでいること
① (8) エネルギーの促進、② TEAS の奨励、
③ (9) 保全税、④ 県産材の活用促進
(③④は中山間地の活性化・農林業にも目を向けた事業)

④ 愛し愛され運動について
(生徒会長の報告に関連して)
第 1 回目は 6 月 12 日 (月) に、第 2 回目を 11 月 10 日 (金) に実施しました。

ゴミステーション前で説明

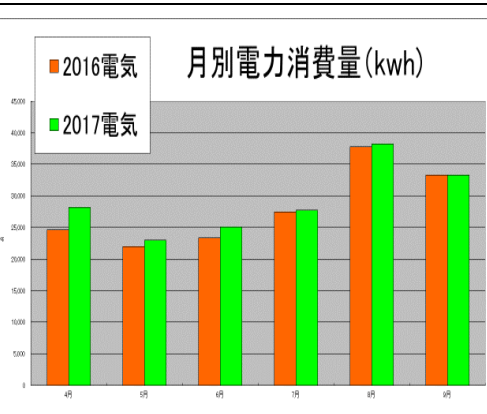


清掃活動自体が二酸化炭素を削減するわけではありません。しかし、地域・学校の環境整備という意味では「環境配慮活動」として位置づけられます。「環境整備」を自らの問題として取り組むことは、気候変動防止の意識や活動にもきつとつながります。

がついていくことでしよう。
八頭高校前駅の清掃



「草や剪定ゴミなどは、焼却するのではなくゆつくり土に戻すという方針で処分。ゴミ処理に伴う環境への負荷を小さくするように取り組みました。」
路上の清掃



トイレをはじめ色々な場所の「電灯消し忘れ」をなくす等、可能なところでしたら節約に取り組みたいことが大切です。

二、TEAS 審査

TEAS の確認審査のため、12 月 20 日 (水) に TEM 研究所職員に本校にいただきました。環境学習・マイボトル運動をはじめとする環境委員会や保健委員会の取り組み、愛し愛され運動などにみえる生徒の自発的活動などが評価されました。ゴミの廃棄量や電力消費量などを適宜公開する取り組みに関しても確認していただきました。

環境管理マニュアルに関する助言もいただき、約 3 時間にわたる審査を経て、本校は TEAS II 種を満たしているという審査結果が出ました。

準に 16% 減」を目標として設定しました。実際に 2017 年 3 月から 8 月までの CO₂ 排出量を確認したところ約 11% の減で目標には到達していません。可燃ゴミの総廃棄量は対 05 年比で約 50% 減少。(完全な取り組みは難しいとしても) 「ゴミ持ち帰り」の効果は大きいと考えられます。また、電力消費量は、前年度と比較して少し増加しています。

※ 2017 年前期の廃棄物量と CO₂ 総排出量の「まとめ」
第一回の TEAS 委員会「2005 年の CO₂ 総排出量を基